

2008年G8サミットNGOフォーラム 第2期(2007年9月18日~2008年9月)

参加団体

記入日: 2007年10月24日

*団体名:(日本語)

財団法人 日本自然保護協会

(英語)

The Nature Conservation Society of Japan

*住所: 〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F

*Tel: 03-3553-4104

Fax: 03-3553-0139

*連絡用E-mail: iucnj@nacsj.or.jp

*ウェブサイト: www.nacsj.or.jp

参加ユニット:

貧困・開発ユニット	
環境ユニット	
人権・平和ユニット	

参加の形態:

運営NGO	
サポートNGO	

団体の設立年月日
1951年10月 (法人化 1960年7月)
団体設立の経緯と目的
1949年、発電所建設でから尾瀬を守るため、「尾瀬保存期成同盟」が結成され、その後、広く日本の自然を守るため1951年「日本自然保護協会」と名前を改め活動している。
代表者名
田畑貞寿 (理事長)
団体の主な活動内容
科学的調査に基づく開発計画への提言や自然保護に関わる政策提言活動。 赤谷(群馬)や綾(宮城)などの現場での生物多様性復元に関わる先駆的事例作り。 市民参加型モニタリング手法の普及を通じた地域の生物多様性保全の推進。 全国レベルでの「NACS-J自然観察指導員」育成による、自然保護教育や観察会の普及。 IUCN(国際自然保護連合)の日本委員会運営による国際貢献。
NGOフォーラムで団体が実現したい活動
G20 グレンイーグルズ対話、環境閣僚会合、洞爺湖サミット等の一連の会議の成果として、特に、生物多様性の保全を進める合意(声明)が行われるよう働きかける。また、関連イベントなどを通じて、このNGOフォーラムを契機に自然保護分野のみならず、広くNGOフォーラムメンバー団体との交流の促進を図りたい。